

Table with 4 columns: 事務事業名, 所属部, 所属課, 課長名. Includes details for '特定健康診査事業' and '保健医療介護連携 G'.

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

Table for (1) 事業概要. Includes ① 事業期間 (Annual/Periodic) and ② 事業内容 (Targeting elderly medical security).

(2) 事務事業の手段・指標

Table for (2) 事務事業の手段・指標. Includes ① 主な活動 (Main activities) and ② 活動指標 (Activity indicators) with a data table for 2021-2022.

(3) 事務事業の目的・指標

Table for (3) 事務事業の目的・指標. Includes ① 対象 (Target) and ② 意図 (Intent), and ③ 対象指標 (Target indicators) and ④ 成果指標 (Result indicators).

(4) 事務事業のコスト

Table for (4) 事務事業のコスト. Includes ① 事業費の内訳 (Cost breakdown) and ② コストの推移 (Cost trends) with a data table for 2021-2022.

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

Table for (5) 事務事業の環境変化、住民意見等. Includes ① 環境変化 (Environmental changes), ② 改革改善の経緯 (Reform process), and ③ 関係者からの意見・要望 (Stakeholder opinions).

事務事業名	特定健康診査事業	所属部	健康福祉部	所属課	長寿障がい福祉課 保健医療介護連携
-------	----------	-----	-------	-----	----------------------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があると理由
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合 →	
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？ 税金を投入して達成する目的か？		
B 有効性	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？ 意図を限定・拡充する必要はないか？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合 →	
	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？		
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある	理由 受診率を増加するためには、広報等の周知や未受診理由の把握などの課題がある。ヘルスアップ事業に取り組み、国保保健事業評価委員会の指導評価を受け、改善を図る。	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がない		
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？		
D 公平性	<input type="checkbox"/> 影響無	理由 保険者が実施主体のため、廃止・休止すると国保加入者が健診を受ける機会を失う。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有		
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？		
C 効率性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合 → (具体的な手段や類似事業名)	理由 保険者が実施主体になっているため。	
	<input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる		
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない		
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？ (仕様や工法の適正化、住民の協力など)		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由 経費の大部分を占めるのは委託料であり削減できる要素が少ない。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
C 効率性	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？		
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	理由 公共関与の妥当性、市民の現状把握から現場対応も職員で実施している。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない		
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	理由 現在は国の負担基準を適用している。 受益機会は法に基づき実施。	
	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である		
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由) 特定健診制度の更なる周知、市内医療機関との連携強化が必要。
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	B 有効性	<input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
	D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果																		
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上	●		維持		×	低下	×	×
		コスト																	
	削減	維持	増加																
成果	向上	●																	
	維持		×																
	低下	×	×																
<p>周知方法や受診しやすい日程・時間帯等の工夫により健診の受診率を上げていく。 ヘルスアップ事業に取り組み、AIを活用した受診率向上、自動予約、在宅保健師による電話受診勧奨に取り組む。</p>	<p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>																		